

広報

# ただみ

10  
2016 月号  
No. 557  
平成28年10月10日

## 百花繚乱の仮装を披露した只見高校生!!



### 今月の表紙

今月の表紙は3年に1度開催される只見高校「雪椿祭」の仮装行列で、最優秀賞に輝いた3年1組と優秀賞3年2組の皆さんです。生徒達は、高校から只見保育所まで練り歩き、只見保育所で各クラスによるダンスパフォーマンスを披露しました。力強い華麗なダンスに、来場者からは大きな拍手が送られました。

雪椿祭は9月10日～11日まで開催され、10日に仮装行列、11日はクラス企画など一般公開され、多くの来場者で賑わいました。

#### <特集>

平成27年度 只見町決算報告 ……2～7  
3地区保育所 運動会 ……8～9

#### <News&flash>

無線機を活用した防災訓練 /

「風とロック」コンテスト結果 ……10～11

#### <町の話>

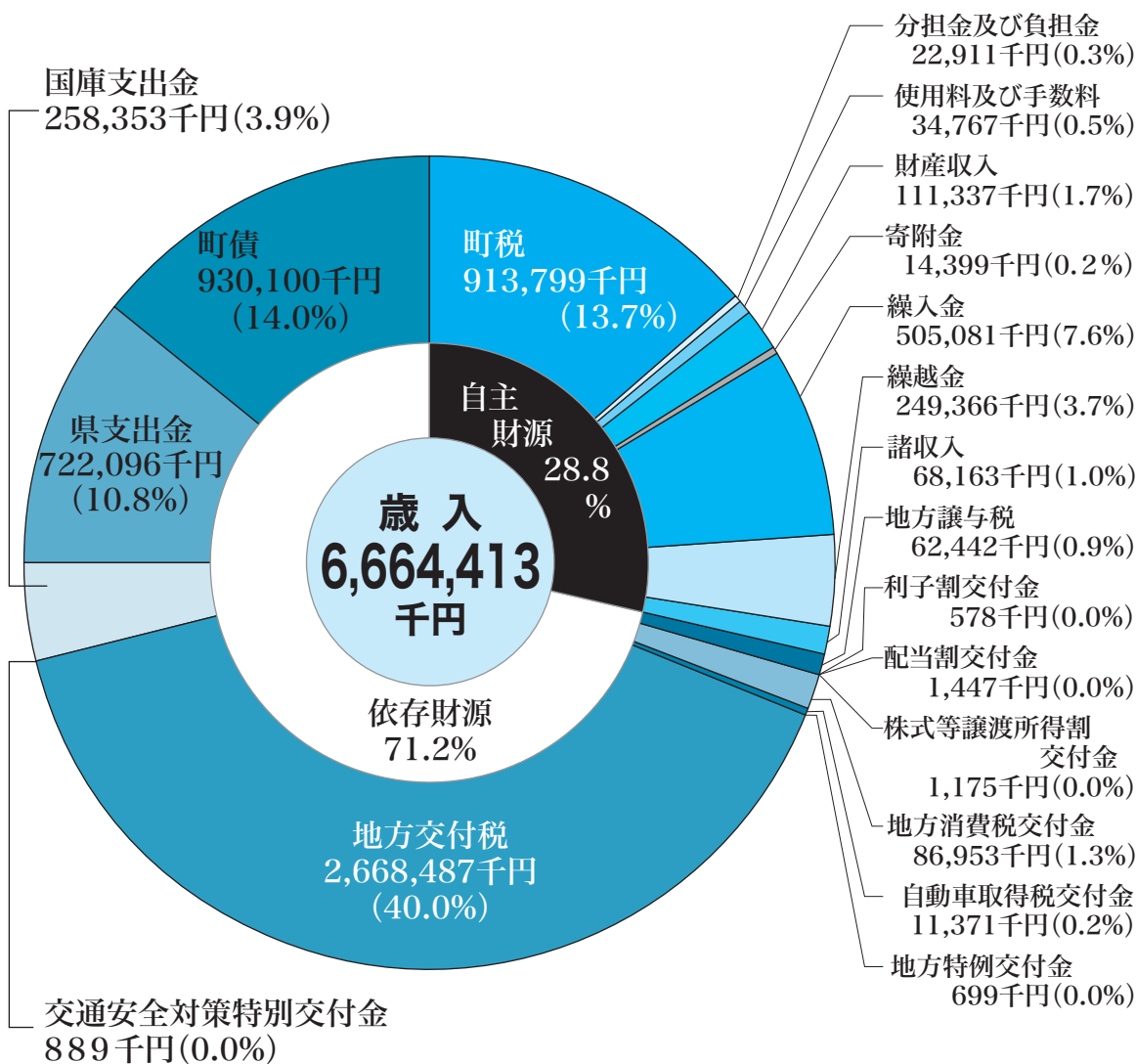
ウキわいフェスタ開催 /

小学校交通安全鼓笛パレード ……12～13



# 決算報告

皆さんが納めた税金や国・県からの補助金が、この一年間どのように使われたのかを普通会計を中心にお知らせいたします。これは只見町財政状況等の公表に関する条例に基づいて行うものです。



## 歳入

歳入の決算は66億6441万3千円で前年に比べ、3億862万円増加しました。

歳入のうち、町税、分担金・負担金、使用料・手数料等、町が徴収できる自主財源は、19億1982万円で、前年度に比べ4338万円増加しました。

自主財源の中で最も多いのが町税です。9億1379万9千円で、歳入全体の13.7%、前年度に比べ1.3%減少しました。これは固定資産税にかかる大規模償却資産分の減によるものです。

自主財源に対し、地方交付税、国・県支出金、町債等、国や県からの交付や割り当てによる依存財源は、47億4459万円で、この依存財源の中で最も頼りになるのが地方交付税です。これは、どの地方公共団体も等しく事務・事業ができるように、国税

## 町税の決算状況

(単位:千円)

種類	前年度決算額	27年度決算額	伸び率
町民税	175,488	163,259	-7.0%
固定資産税	732,323	709,798	-3.1%
軽自動車税	10,609	10,695	0.8%
町たばこ税	28,029	25,929	-7.5%
入湯税	4,073	4,118	1.1%
合計	950,522	913,799	-3.9%

のうち所得税、法人税、消費税、酒税、たばこ税の一定割合を国から交付されるもので、決算額は、26億6878万7千円でした。歳入全体の40%を占め、前年度に比べ9107万8千円減少しました。

国及び県から交付された国庫・県支出金は9億8044万9千円で、前年度と比べて1338万4千円減少しました。

町債は、事業を行うために借り入れるお金のことで、前年度より3億2960万円多い9億3010万円借り入れしました。主に過疎対策事業債や辺地対策事業債を利用しました。

## 用語の解説(歳入)

### ■町税

町民の皆さんから納めていただく町民税や会社の法人町民税、固定資産税などです。

### ■使用料・手数料

町の施設の使用料や住民票などの交付の際の手数料です。

### ■財産収入

各種基金利子や町の財産を売却したお金です。

### ■繰入金

各種基金や他の会計から一般会計へ繰り入れたお金です。

### ■諸収入

他の収入科目に含まれない収入です。預金利子などがあります。

### ■その他

繰入金や負担金・分担金などです。

### ■地方交付税

国で集めた税金(所得税、法人税、消費税、酒税、たばこ税)の一定割合(約3割)を町の財政需要に応じて一定の基準のもとに国から交付されるお金です。どの地域に住む住民にも、一定の行政サービスを提供できるようにする財源です。

### ■国庫・県支出金

事業を行うために、国や県から交付されたお金です。

### ■町債

事業を行うために借入れたお金です。

## 用語の解説(歳出)

### ■義務的経費

支出が義務付けられた経費です。人件費・扶助費・公債費がこれにあたります。

### ■投資的経費

資産を将来に残すためのお金です。施設の建設や用地購入などがこれにあたります。

### ■人件費

町職員の給与や議員報酬などです。

### ■公債費

事業を行うために借入れたお金の償還金です。

### ■扶助費

児童手当、障害者等への援助費など、法令に基づいて被扶助者に支給されるお金です。

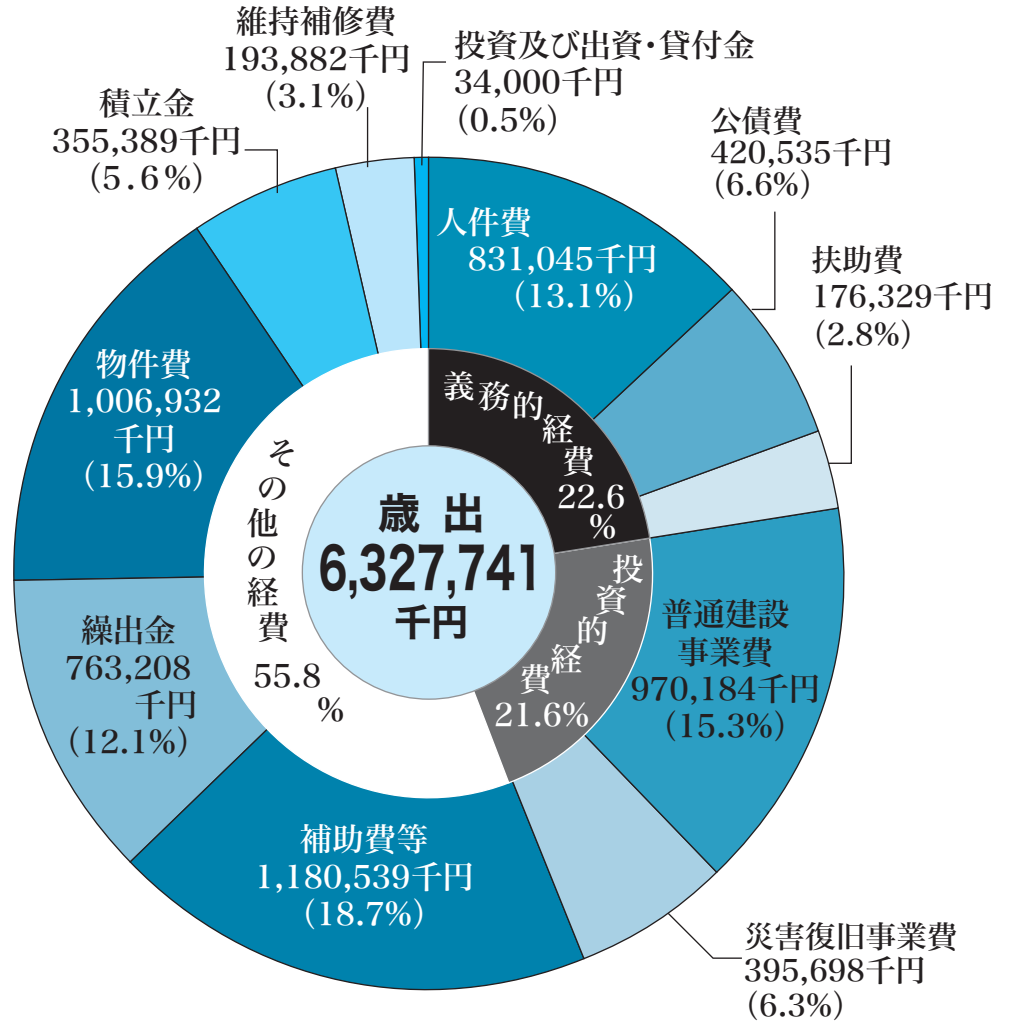
### ■普通建設事業費

道路や学校などの新增設のために使われたお金です。

### ■物件費

旅費、電気料、郵便料、備品購入費などの消費的経費です。

# 町財政状況の公表



## 歳出

歳出の決算は63億2777万4千円、前年度に比べ2億8131万3千円増加しました。予算に対する執行率は91.9%でした。各種団体に対する助成金や負担金などの補助費等は11億8053万9千円(歳出全体の18.7%)で、前年度に比べ1041万9千円増加しました。施設や道路などの整備に使った普通建設事業費は9億7018万4千円(歳出全体の15.3%)で前年度に比べ2億2946万1千円増加しました。これは集会施設や道路を整備したことによるものです。

町職員の給与や町議会議員、各種委員会報酬などの人件費は8億3104万5千円(歳出全体の13.1%)で前年度に比べ2065万4千円増加しました。

なお、只見町議会9月会議において一般会計決算認定の審議が行われましたが、「決算認定は、決算年度の財政運営が適正に執行され

## 町民一人あたりにすると…

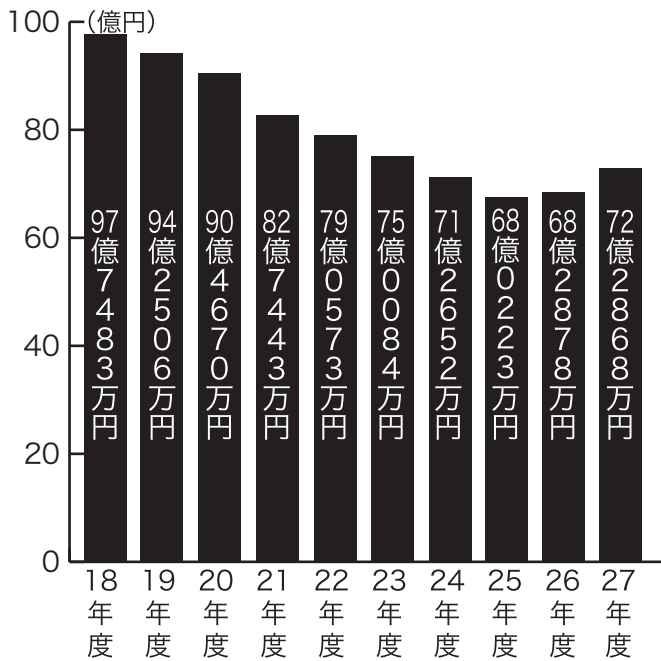
(平成28年3月31日現在の人口4,518人)

- 普通会計支出額 (使われたお金) ……1,338,297円
- 町税負担額 (納めていただいたお金) …… 210,385円
- 貯金 (基金に積み立てているお金) ……1,420,688円

たのかの総合判断であるが、一般会計決算における庁舎建設事業は、役場庁舎建設に係る調査特別委員会の報告と監査委員の指摘にもあるように客観的行政効果は無く、財政運営が適切だったとは判断できず不認定とした。」との結果となりました。

町では、この結果を重く受け止め、適正な事業執行に努めてまいります。

## ■借入金残高の推移



## ■借入金の残高

(単位:千円)

会計名称	残高
一般会計	4,328,072
国民健康保険施設特別会計	211,907
介護老人保健施設特別会計	70,669
簡易水道特別会計	776,521
観光施設事業特別会計	3,179
交流施設特別会計	40,134
集落排水事業特別会計	1,798,198
合計	7,228,680

## ■財産の状況 (一般会計と特別会計に属するもの)

種別	規模・残高
土地	4,102万182㎡
建物	7万7,499㎡
有価証券	1億139万9千円
出資による権利	2億3,811万6千円

## ■特別会計の決算の状況

(単位:千円)

会計区分	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業特別会計	634,080	634,058	22
国民健康保険施設特別会計	453,348	452,654	694
後期高齢者医療特別会計	135,880	135,877	3
介護保険事業特別会計	647,196	633,469	13,727
介護老人保健施設特別会計	243,460	243,460	0
訪問看護ステーション特別会計	12,278	12,278	0
地域包括支援センター特別会計	9,749	9,749	0
簡易水道特別会計	346,779	346,535	244
観光施設事業特別会計	46,433	46,433	0
交流施設特別会計	87,052	87,052	0
集落排水事業特別会計	327,456	326,882	574
朝日財産区特別会計	11,215	449	10,766
合計	2,954,926	2,928,896	26,030

## ■基金(貯金)の概況

(単位:千円)

種別	残高
財政調整基金	1,253,480
減債基金	690,076
教育施設整備基金等	3,400,322
他の特定目的基金	
土地開発基金 (土地保有を除く)	121,276
奨学基金等	202,623
他の定額運用基金	
国民健康保険診療所運営基金等	750,891
他の特別会計に属する基金	
合計	6,418,667

### ■商工費

プレミアム商品券発行事業補助金  
1,688万円

### ■集落排水事業特別会計繰出金

22,460万円

### ■圃場整備事業

1,045万円

### ■復旧治山事業

1,140万円

### ■農業施設防炎対策事業

1,772万円

### ■農業基盤整備促進事業

2,557万円

### ■農林水産業費

10,034万円

### ■国民健康保険施設特別会計繰出金

11,974万円

### ■簡易水道特別会計繰出金

14,218万円

### ■南会津地方環境衛生組合負担金

1,332万円

### ■18歳以下医療費無料化事業

1,336万円

### ■福祉交通事業

37,396万円

### ■小規模介護施設等整備事業

300万円

### ■子宝祝い金事業

2,071万円

### ■高齢者等除雪支援事業

3,625万円

### ■社会保障・税番号制度システム整備事業

1,623万円

### ■ユネスコエコパーク推進事業

1,721万円

### ■自然首都・只見地域づくり事業

1,436万円

### ■JR只見線全線再開通事業

3,904万円

### ■総務費

役場新庁舎整備事業

普通会計の  
主な事業(目的別)



# 町財政状況の公表

## ▼財政健全化指標

指 標	平成27年度決算	平成26年度決算	比較増減	早期健全化基準	財政再生基準
健全化判断比率					
①実質赤字比率	—%	—%	—%	15.0%	20.0%
②連結実質赤字比率	—%	—%	—%	20.0%	40.0%
③実質公債費比率	2.9%	3.5%	△0.6%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	—%	—%	—%	350.0%	

※該当額または該当比率が算定されない場合は「—」と表示されます。

早期健全化基準…基準を超えると財政健全化計画の策定が義務付けられ、国への報告義務を負います。

財政再生基準……基準を超えると財政再生計画の策定が義務付けられ、事実上総務大臣の同意を得なければなりません。

指標	会 計 名	平成27年度決算	平成26年度決算	比較増減	早期健全化基準
⑤資金不足比率	簡易水道特別会計	—%	—%	—%	20.0%
	集落排水事業特別会計	—%	—%	—%	20.0%

※資金不足額が生じていない場合は「—」と表示されます。

# 平成27年度も

## 早期健全化基準を下回りました

### 【健全化判断比率・資金不足比率の公表】

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）により、全ての地方公共団体において平成19年度決算から財政健全化にかかる各指標の公表が義務付けられています。只見町の各指標の状況は表のとおりです。

### 財政健全化法について

現在の財政健全化法では、「早期健全化」と「財政再建」の2段階で財政悪化をチェックするとともに、特別会計や企業会計も併せた連結決算により地方公共団体全体の財政状況をより明らかにしています。

### 健全化判断比率について

#### ①実質赤字比率

▽普通会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合です。

▽昨年度に引き続き赤字が生じていないため、比率は算出されませんでした。

#### ②連結実質赤字比率

▽全会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合です。

▽昨年度に引き続き赤字が生じていないため、比率は算出されませんでした。

#### ③実質公債費比率

▽借入金（地方債）の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示すものです。

▽只見町は、2.9%で、昨年度比0.6ポイントの減となりました。

これは、町債の償還が進んだことによる元利償還金の減等によるものであり、早期健全化基準の25.0%と比較すると、これを下回っています。

#### ④将来負担比率

▽一般会計等の借入金（地方債）や将来支払う可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すものです。

▽昨年に引き続き将来負担比率が算出されませんでした。

### 公営企業の

### 経営健全化指標について

#### ⑤資金不足比率

▽公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すものです。

▽昨年度に引き続き資金不足が生じていないため、該当ありません。

観光施設改修事業 9,729万円

宿泊・飲食事業持続化創業支援補助金 885万円

自然公園等施設整備事業 872万円

只見町教育旅行推進事業 545万円

### ■土木費

町道除雪委託料 12,646万円

除雪機械更新事業 11,386万円

克雪対策事業補助金 1,819万円

集会施設整備事業 10,954万円

道路新設改良事業 11,917万円

### ■消防費

消防団員報酬 1,339万円

広域市町村圏組合消防費負担金 22,235万円

デジタル簡易無線整備事業 320万円

### ■教育費

只見高校振興対策補助金 1,712万円

進路応援給付金事業 410万円

給食センター設備改修事業 1,998万円

学校給食活用支援事業 600万円

町下広場照明設備改修事業 1,605万円

### ■災害復旧費

農地農業用施設災害復旧事業 1,832万円

林道災害復旧事業 3,685万円

# 平成27年度 「自然首都・只見」応援基金 事業報告

平成27年度の「自然首都・只見」応援基金は、只見町が目指す「まちづくり」にご賛同いただいた皆様から多くの寄附をいただきました。

平成27年度の基金事業の報告をさせていただきますので、引き続き、只見町の「まちづくり」へのご参加をお願いいたします。

## 1 寄附状況について

	延件数	寄附合計額
平成27年度 寄附状況	514件	11,447,126円

### 【内訳】

	寄附件数	寄附金額
(1) ブナを核としたまちづくり	59件	808,620円
(2) 雪と共存するまちづくり	57件	670,100円
(3) 次世代を担う子供たちの教育充実	171件	3,300,000円
(4) その他の事業	19件	3,021,725円
(5) 指定なし	208件	3,646,681円

## 2 寄附金の使途

平成26年度以前にいただいた寄附金につきましては、平成27年度において4,534,973円を活用させていただきました。

### 【平成27年度 実施事業の概要】

#### ○ブナを核としたまちづくり

- ・ブナセンター備品整備事業

事業費 190,690円 事業概要 ブナセンターの図書購入

#### ○次世代を担う子どもたちの教育充実に関する事業

- ・小・中学校図書整備事業（只見あしながおじさん事業）

事業費 792,838円 事業概要 只見町内三小学校及び中学校に図書購入

- ・家庭劇場

事業費 372,502円 事業概要 児童劇公演の開催

#### ○その他の事業

- ・介護老人保健施設こぶし苑備品等整備事業

事業費 274,838円 事業概要 こぶし苑に介護用ベッド等の福祉備品を整備

- ・ふるさと納税推進事業

事業費 2,904,105円 事業概要 ふるさと納税推進に関する費用

## 3 寄附をいただいた皆様

平成27年度において寄附をいただいた皆様のお名前は、只見町公式ホームページにおいて公表させていただきます。

只見町公式ホームページ(ふるさと納税関連ページ) → <http://www.tadami.gr.jp/furusato/index.html>

### 【寄附金を活用した事業例】



▲児童劇公演



▲こぶし苑 備品

# 町職員・特別職の給与

## 町人事行政の運営などの公表

町職員の給与は、国や県の勧告を基に町議会の議決を得て条例に基づき支給されています。今月は、町民の皆さんに一層のご理解をいただくため、そのあらましをお知らせします。この公表は、只見町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づくものです。

### (1) 人件費の状況(平成28年度一般会計予算)

区分	歳出額 A(千円)	人件費 B(千円)	職員給与 C(千円)	人件費率 B/A	職員給与費率 C/A
28年度	5,960,000	955,548	561,521	16.03%	9.42%

③この表は町財政(歳出額)に占める人件費・職員給与費の割合を示しています。人件費(B)には常勤・非常勤の特別職、議員等に支給される給料、報酬などを含みます。職員給与費(C)は、人件費の内一般職員の基本給(給料、扶養手当)及びその他の手当(期末・勤勉手当、時間外勤務手当等)の支給額で、地方公務員共済組合負担金、退職手当負担金を除いたものです。

### (2) 職員(一般行政職)の平均給料月額及び平均年齢の状況

区分	平均給料月額	平均年齢
27年度	318,000円	41.2歳
28年度	319,100円	41.8歳

### (3) 職員(一般行政職)の初任給の状況

区分	高校卒	大学卒
27年度	146,300円	179,300円
28年度	148,700円	181,700円

### (4) 行政職の級別職員数の状況(平成28年4月1日現在：一般事務職【税務職、福祉職除く】)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職名	主事・主事補等	副主査等	主任主査・主査等	副課長等	課長等	参事等	
職員数	11人	7人	28人	9人	14人	3人	72人
構成比	15.3%	9.8%	38.9%	12.5%	19.4%	4.1%	100%

④行政職員の給料は職務の責任の度合いに応じて6級に分かれています。(平成18年4月改定)

### (5) 期末・勤勉手当の支給割合

区分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月分	0.800月分
12月期	1.325月分	0.800月分
計	2.550月分	1.600月分

### (6) 特別職の報酬などの状況

区分	職	給料・報酬(月額)	期末手当(支給割合)	備考
給料	町長	576,000円	・6月期 1.500月分  ・12月期 1.600月分 計3.100月分	15%減額改定された 平成25年4月1日より 町長の給料月額は、
	副町長	541,800円		
	教育長	514,800円		
報酬	議長	270,900円		
	副議長	209,700円		
	議員	189,900円		

### (7) 部門別職員数(各年度4月1日現在)

区分	種別 部門	一般行政部門								特別行政	公営企業部門				合計
		議会	総務	税務	民生	衛生	農林	商工	土木	教育	病院	水道	下水道	その他	
職員数	平成26年度	2	29	5	15	4	11	5	7	9	14	1	1	8	111
	平成27年度	2	31	5	15	4	10	5	6	7	17	1	1	8	112
	平成28年度	2	30	5	15	4	10	6	6	8	16	1	1	8	112
27年度:28年度 比較増減			▲1					1		1	▲1				
主な増減理由			人事異動による減					人事異動による増		人事異動による増	退職による減				

⑤部門区分は、国の定員管理調査基準による区分です。





# 運動会を開催!!



## ◆只見保育所(9月14日 開催)

- ①お菓子の家を作る親子競技の様子 ②元気に運動会を楽しむ子どもたち ③見事なリュウセイを披露する子どもたち
- ④保護者競技(大玉転がし) ⑤(写真:只見小学校)各小学校の1年生が参加した運動会

## ◆朝日保育所(9月15日 開催)

- ⑥保護者競技でお父さん・お母さんを応援する子どもたち
- ⑦見事な連携を発揮した親子競技 ⑧可愛い踊りを披露した子どもたち ⑨素晴らしいバランスを見せた子どもたち ⑩ホームの方々も参加した宝拾い

## ◆明和保育所(9月21日 開催)

- ⑪明和消防団(親子競技)の様子 ⑫力を合わせた大玉転がし ⑬かわいいお遊戯を披露したつくし組 ⑭親子競技で頑張るお父さん!! ⑮メダルを受けとる子どもたち







⑦



⑥



## 子どもたちが頑張りました!! 只見・朝日・明和保育所

9月は雨の日が多く、3地区で開催予定だった町民運動会は残念ながら悪天候で中止となりましたが、保育所の運動会は、雨模様ながら3地区とも無事に開催することができました。

運動会では、ビデオカメラで撮影するお父さん・お母さんの姿や、大きな声で応援するおじいちゃん・おばあちゃんの姿が多く見られ、子どもたちもその応援に後押しされるように元気に走っていました。

保護者の皆さんは、子どもたちの頑張る姿を見守りながら、我が子の成長を感じているようでした。



⑧



⑩



⑨



⑪



⑫



⑬



⑭



当初の試算から23億円の増

## 只見線の復旧費が108億円

9月24日、県と只見線沿線7市町による「JR只見線復興推進会議検討会」が福島市で開かれ、JR只見線一部不通区間(只見駅―川口駅)の復旧費についてJR東日本より、当初試算した85億円から23億円増の108億円になるとの新たな試算が示されました。

増額は、資材高騰や設備の老朽化などが要因とされ、増額を受けた県と沿線市町は、復旧費の削減に向けた復旧方法の再検討をJR側に要請し、JR側は次回合合までに新たな試算を明らかにできるように再検討するつもりです。また、目黒町長は「只見線は生活や観光・地域振興に欠かせない大事な路線。沿線市町村とともに復旧に向け推進したい」と述べました。



▲増水に備え安全対策として橋りょう全体の嵩上げ案が示された寄岩対岸の「第8橋りょう」。再試算された復旧費は52億円(当初より7億円増)

災害時の新たな通信手段

## 無線機を活用した防災訓練を実施

9月11日、町の防災主要事業の一つとして「平成28年度只見町防災訓練」が地域防災計画に基づく各地区避難所で行われ、区長や区民約100名が参加しました。

これは平成26年度に各地区避難所(集会施設など)に設置された無線LANを利用した無線機で、避難所と災害対策本部(役場本庁)を結ぶ新しい通信手段の訓練を行ったものです。災害時に固定電話や携帯電話が使用できなくなった場合にこの無線機の使用が想定され、訓練では各避難所と本部で通信・交信の確認を行いました。無線機は各避難所(集会施設など)に1台設置し、災害時の有効な通信手段として期待されます。



▲(写真/寄岩地区)無線機で本部と通信の確認をする寄岩地区の方々

長寿と健康を祝って!

## 3地区で敬老会を開催

町内3地区の敬老会が季の郷湯ら里を会場に行われ、明和地区は169名(10日開催)、只見地区は183名(11日開催)、朝日地区は208名(17日開催)の満75歳以上の方が参加されました。会場内では友人との再会を喜び合う姿が見られ、また会場が湯ら里になったことで椅子に座れることを喜ぶ声も多くありました。

敬老会では、参加者の長寿と健康を祝って、保育所の子ども達や、婦人会の皆さんによる歌や踊りが披露され、参加者の皆さんは目を細めて笑顔で見入っていました。

来年も大勢の方が元気に参加していただけるようお待ちしております。



▲(写真/只見地区敬老会)踊りを披露する只見保育所さくら組の子ども達

只見の自然を学ぶ

## 只見おもしろ学・自然編を開催

教育委員会主催の「只見おもしろ学・自然編」が9月7日、三石神社の森(只見)と真奈川あがりこの森(蒲生)を会場に行われ、町民17名が参加しました。

縁結び神社として知られる「三石神社の森」では、「ご神体の奇岩にこよりを通し5円玉を結ぶ縁結び体験をし、「あがりこの森」では、コブ状の幹をもちゴツゴツした枝を広げた奇形樹(あがりこ)や、かじご焼きの跡について説明を聞き、地元只見の人にとって当たり前の景色が、「地球の宝である」ということを学びました。

体験終了後は、八十里庵で終了証が参加者に手渡され、改めて只見の良さに気付いた1日となりました。



▲三石神社で縁結び体験をした参加者の皆さん



「風とロック」ギター弾き語りコンテスト  
**只見高1年「大竹涼華さん」優勝!**



▲今後、オリジナル曲を増やし多くのイベントに参加したいと語る大竹涼華さん

9月17日、猪苗代町の猪苗代野外音楽堂で開催された「風とロック芋煮会2016」のギター弾き語りコンテスト「アコワン・グランプリ」で、只見高校1年生の大竹涼華さんが見事優勝しました。

大竹さんは約13名が参加した予選会(西会津町)でオリジナル曲「あなたへ」、3名で争った決勝で「片平里菜/teenage lovers」を歌い頂点に立ちました。そして18日、優勝した大竹さんは白河市で人気アーティストと同じステージに立ち、オリジナル曲「あなたへ」を歌いあげました。「楽屋でプロの人を目の前に緊張したけど、本番は楽しむ事ができた」と笑顔で話してくれた大竹さんの今後の活躍に期待です。

夢や目標の実現のために  
**只見高校生が短期海外留学**



▲目黒町長(右)へ帰国報告をする武田さん(中)と目黒さん(左)

9月21日役場にて、カナダへ短期留学した只見高校2年の武田元さんと目黒眞子さんが、目黒町長へ帰国の報告を行いました。

この留学は、只見町と只見高校とが連携し、生徒が夏休み期間を利用して約2週間海外へ短期留学できるように支援している事業です。

目黒町長への帰国報告は英語で行われ、武田さんは「留学を通して、もつと多くの国へ行き歴史や文化を知りたくなった」と話し、目黒さんは「今回の経験により、もつと深く英語を学びたくなった」と感想を伝えました。

目黒町長は「英語だけではなく、心も成長したように感じる。自分の目標に向かって頑張つて欲しい」とエールを送りました。

国道289号歴史と未来の道  
**八十里越り抜けツアーを開催**



▲工事区間で長岡国道事務所の説明を受ける参加者の皆さん

早期全線開通が期待される只見町・新潟県三条市を結ぶ国道289号(通称・八十里越)の通り抜けバスツアーが、只見町観光まちづくり協会の企画で、8月と9月に各1回(いずれも日帰り)実施されました。

このバスツアーは、工事区間で見学・説明を受けたほか、三条市内の観光施設や工場見学を行い、開通後に期待される経済面などの効果について感じてもらうことが狙いで、ツアーを通して参加者からは「早く開通してもらいたい」という声が多く聞かれました。

今後10月23日に、今年最後の日帰りバスツアーが予定されています。

初秋の田子倉を楽しむ  
**「田子倉ダムまつり」開催**



▲田子倉湖でカヌー体験を楽しむ来場者

9月17・19日、田子倉レイクビューで「田子倉ダムまつり」が初めて開催されました。主催は田子倉レイクビュー。只見町物産販売協業組合で「たくさんの方に田子倉ダムで楽しんでもらいたい」という思いで企画されました。

まつり当日はあいにくの雨模様でしたが、特産品などの販売や、遊覧船・モーターボート・カヌーの乗車体験など、田子倉ダムならではのおもてなしに、訪れた観光客は楽しんでいました。

このイベントを通して田子倉の魅力を発信し、これから本番となる紅葉シーズンの来場者増加に繋がります。



只見駅前通りが盛り上げる

## 「ウキウキわいわいフェスタ」開催

今年で11回目の開催となった「ウキウキわいわいフェスタ」が、9月4日に只見駅前通りで行われ、約1500人の来場者で賑わいました。気温30度を越える炎天下の中でしたが、子ども達が元気にみこしを担ぎ、中高生によるバンドなどが披露され、夕方には復興祈願みこしや恒例の大抽選会が行われました。多彩な催しにより会場は大いに盛り上がり、来場者を楽しませてくれました。



▲炎天下の中練り歩いた「子どもみこし」



▲お祭りを盛り上げたブナりん子ども達



▲サタふく (FTV)「自転車GO!」の収録で急遽ウキウキフェスタに参加する藺草アナウンサー



▲多くの来場者で盛り上がった大抽選会



▲(写真/明和地区)布沢チーム対小林チームの熱戦

只見・明和地区の恒例イベント

## 「祭礼ソフトボール大会」

只見・明和地区において毎年恒例となっている祭礼ソフトボール大会が開催され、集落対抗の熱戦が繰り広げられました。明和地区の大会は9月4日に行われ、6チームの参加があり、布沢チームが見事優勝を果たしました。

9月11日に行われた只見地区の大会は、30歳以上のメンバーで構成された5チームで優勝が争われ、沖チームが優勝しました。

両地区とも白熱した戦いが繰り広げられ、ファインプレーが飛び出すなど大会は盛り上がりました。



## 交通安全を呼びかけ

### 小学校交通安全鼓笛パレード

秋の全国交通安全運動期間(9月21日～30日)にあわせ、各小学校で鼓笛パレードが行われました。明和小学校は雨の中の実施となりましたが、各小学校とも素晴らしい演奏を披露し、沿道に集まった多くの方々に交通事故防止を呼びかけました。



只見小学校(9月21日)



朝日小学校(9月16日)



明和小学校(9月26日)



## 第2回河井継之助杯 只見剣道大会を開催!!

9月19日、今年で第2回目となる「河井継之助杯只見剣道大会」が町民体育館で開催され、町内外から109名・33チームの小中学生剣士が参加し、熱戦を展開しました。恒例の小6河井継之助記念館見学交流会も行われ、歴史を知り親睦を深める大会となりました。優勝者は以下の通りです。

個人	若葉(未防具)	共通	南郷剣道スポ少	酒井陽詩
	小4以下	男子	只見剣道スポ少	堀金康太
		女子	只見剣道スポ少	目黒夏穂
	小5・6	男子	只見剣道スポ少	目黒巧馬
		女子	南郷剣道スポ少	五十嵐彩羽
中学生	共通	只見中学校	新國太陽	

団体	1部 (小5・6)	只見剣道スポ少A
	2部 (小4以下)	只見剣道スポ少C
	3部 (中学生)	南会津中学校A

## 市町村対抗野球大会

9月17日、郡山市の開成山球場で開催された「第10回市町村対抗野球福島県軟式野球大会」は、只見町代表と石川町代表が対戦し、惜しくも1対3で初戦敗退となりました。

試合序盤、石川町に3点を先取され、只見町も6回に反撃。好機で1点を取り返しましたが、あと1本が出ず敗れてしまいました。この敗戦を糧に、来年の勝利に期待したいと思います。



▲マウンドで好投する藤田選手に声をかける選手達

## 広報ただみ診療所

朝日診療所

看護師長 五十嵐 千恵子



### 「診療所を支える縁の下の力持ち」

日に日に稲穂が黄金色に染まり、このころは心豊かに感じられます。今年の4月から朝日診療所の看護師長を務めさせていただき、6ヶ月が過ぎました。駆け出しで勉強中ではありますが、診療所スタッフと協力し、皆様のお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

朝日診療所には19床の入院病床があり、15人前後の患者様が入院されています。2階の入院病棟には看護師の他に4名の介護職員がいます。私たちは助手さんと呼んでいますが、その助手さんが看護師の右腕となっていることをご紹介します。

日勤業務には看護師1名、介護1名～2名。夜勤業務には看護師1名、介護1名(看護師2名の場合もあり)で対応しています。

申し送り後に、検査や処置の介助、シーツ交換に始まり、お食事や排泄のお世話などたくさんの業務をこなしています。高齢の患者様が多いので、物音1つにも注意を払わなければなりません。ベッドの足元に設置している危険防止のためのセンサーマットが鳴れば、急いでお部屋に駆けつけて患者様の付き添いをしたり、ナースコールにも応じてい

ます。タオルを首に巻き大汗で動きっぱなしです。

何よりも心強いのは、体や心のちょっとした変化に気づき、どんな些細なことも報告してくれることです。時には御家族から心配事を相談されることもある様です。毎日患者様と身近に接することで、観察の目を養うとともに、信頼関係を築くことができているからだと思います。今年からこぶし苑の協力もあり、現場での研修に参加させていただき、介護技術の向上にも意欲的に取り組んでいます。

介護の仕事は、細やかな配慮を必要とし、体力もいる大変な仕事ですが、今日も明るく頑張っています。(ストレス発散は、助手会のカラオケだとか)

その他に紹介したいのは、会津中央病院の救命救急センターからの若い看護師さん2名が実習されていることです。主には外来勤務で、処置室で採血や検査を担当しています。4ヶ月間の短い期間ですが、慣れない外来の現場で一生懸命頑張っています。この実習が終わると、ドクターカーに同乗しての本格的な救命ナースの任務が待っています。救急の連携の面でもとても有意義な事だと思っています。診療所スタッフ同様によりしくお願いいたします。

## 地域おこし協力隊として vol.23

只見町教育振興協力隊

末谷 広大



### 「夏暑かった分だけ、色づく木々」

こんにちは、地域おこし協力隊の末谷です。

夏が過ぎ、暑い暑いと嘆いていた日々が嘘のように。時折吹く冷たい風を肌で感じながら来る冬の事を考え、先日までの夏の暑さに懐かしさと、言い知れぬ寂しさを覚えています。

先日、3年生の山村教育留学生から「もう、3年間で終わってしまう。寂しい。いつまで只見にいいですか？3月までいちゃだめですか？雪まつりまでは絶対にいたい」と言われました。その他にも、「この町に来て、将来の夢を見つけることが出来た」「このままの生活が続けばいいのに」とも。都心部から只見町に来た15歳。親元を離れこれまでの

生活環境とは異なった地域で送る3年間の生活の中には、冬の厳しさや、共同生活の大変さ、自律的な学習や人数が少ない中での部活動など、苦勞をしたことや、理不尽に感じたこともたくさんあったと思います。しかし、それ以上の「何か」が生徒の心の中を大きく占め、今「このままの日々が続いてほしい」という思いに繋がっているのではないのでしょうか。

3年間という月日は長いものですが、振り返ってみるとあっという間の時間です。時間は続いており、明日は必ず来ます。今抱いているたくさんの想いと繋がりを胸に、未来へはばたいてほしいと願っています。



# 町史

とっておきの話

267

福島県中世史研究会

柳内 壽彦

## 同時代史料が語る只見の歴史 ⑥

### 矢澤家旧蔵の陶磁器(2) — 江戸時代の商品流通 —

#### 北越三条

眼家具蘭曳(がなかぐらひびき)(目薬をつくる道具)の木箱の蓋の裏に「文政六歳(一八二三年) 未四月北越三条駅ヨリ求之 千秋堂惟徳(矢澤玄説)」と記されています。この墨書銘は、眼家具蘭曳の購入先を示しています。越後の三条(新潟県三条市)は、蒲原平野を流れる信濃川の要衝に位置し、物資の集散の河港都市でした。三条には問屋が立ち並び、新潟、長岡、高田、柏崎、佐渡等すべての越後商人は皆三条に仕入れにやってきました。三条に町名



▲蘭曳を入れた木箱のふたにある墨書

年号の記載を欠く『家数渡世控』という記録があります。この記録には、材木渡世、木挽きが多いので、木場のあった二ノ町か二ノ町を含めた隣接町内と考えられています。この町内には、材木渡世、木挽き、大工、仕立屋、建具屋、呉服渡世、煙草切、医師、そして陶磁器を扱う瀬戸物屋など実に六四種の職業に従事した人々が生活していました。瀬戸物屋は二軒ありました。

#### 八十里越

三条から只見方面には、商品を積み五十嵐川を遡上して下田郷(旧南蒲原郡下田村・現三条市)で荷揚げをし、背負いなどで八十里越を通って運びました。

只見方面の村々は若松城下から遠距離にあったので、三条などの越後の在町に依存する度合いが高かったのです。山国である会津にとって塩は不可欠の産物でした。寺泊で買い上げられた塩の会津への道は、八十里越と

阿賀野川沿いと二つのルートがあり、そのいずれにも三条商人が関係していました。八十里越は天保十四年(一八四三年)に牛馬が行き違いで通れるように道幅が二間に拡張され(現在のルートを古道と呼ぶ)、越後への物資の輸送路として重要な役割を果たすようになります。越後は麻、煙草、鳥もち、薬用人参、蚕種などが搬出され、只見方面には塩のほか魚介類、鋸、鉈などの金物、三条の櫛、かんざしなどの小間物が搬入されました。

現在の叶津、只見、黒谷、田子倉などの集落を含む黒谷組の『文久二年(一八六二年) 出金入金調』によると、若松方面よりは塗物、瀬戸物、畳表などを、他邦よりは木綿、古着、小間物類、魚類、鉄類、合羽、塩、茶、売薬、竹などを購入しています。出金方(支出の部)の金額をみると、若松方面は全体のわずか一・五%

弱にすぎず、大部分は他邦つまり越後、江戸・関東方面でした。只見の経済は越後への依存度が高かったようです。

一五の木箱墨書銘陶磁器のうち一は肥前産(佐賀県)の磁器です。これらは日本海から信濃川の河港都市三条、そして下田郷より八十里越で運ばれてきました。またおろし皿や燈明皿などの会津本郷産の陶器は若松方面から運ばれました。若松方面からは他に瀬戸(愛知県瀬戸市)など東海地方産の陶磁器の搬入も考えられます。天保十三年(一八四二年)、会津藩の駅方役所からの問い合わせによる猪苗代湖西岸の船着き場の戸ノ口・

篠山の間屋の報告によると、湖上漕運による東入り商品一四種の中に瀬戸物が入っています。只見方面への陶磁器の搬入ルートは二つあったのです。

#### 只見町の新時代

大正に入ると鉄道・道路の整備が進み、只見地方の経済のつなかりは会津盆地に移行してゆき、昭和初期には八十里越で物資を運ぶ人馬の往来はなくなる



▲全通に向けて工事がすすむ八十里越(4号橋梁と7号トンネル)(写真提供)長岡国道事務所



# 町民文芸

## 只見短歌会

八月詠草

大塚栄一

指導

思ひがけず体調崩しこの夏は暑中見舞の葉書も出さず

古川 英子

霜除けに抜きたる草を被せしを芋の芽伸びて乾かしくるる

小倉キミ子

曲る腰いたはりつつも鋏打ちて八十路の我は土に親しむ

馬場 八智

入院の母にその友も入院しベッド並べて話は尽きず

新国由紀子

朝取りのキャベツの上の雨蛙わが物顔に我を見上げる

渡部ゆき子

処暑なるも残暑厳しき日々にして涼しき風は肌を吹きゆく

関谷登美子

花期がきて根を分けやりし友人に礼言はれるも記憶の薄し

目黒 富子

早く起き物書きをれば群馬まで仕入れに行く孫は声かく

新国 洋子

(出詠順)

## 只見俳句会

九月例会

目黒十一

指導

何もかもつめ込んでいく冷蔵庫

都

夏川の川底ゆったりぞうりはく

真つ白な雑巾おろし盆支度

修一

窓たたく闇をみつめる半夏雨

味代子

大花火ドンと腹打ち子に戻る

冷やし置く小玉西瓜や山清水

一穂

台風の逸れる静けさ菜を刻む  
こちよき朝風二百十日かな

礼

点滴に遅速のありぬ秋の雲  
外泊の眼に稲穂揺る風情

吉児

捨て畑に夕日のごとし赤南瓜  
火の匂い隣からくる門火かな

順子

戸を開けて見上げる空や野分去り  
虫の音を雑音というか外国人

信



# 今月の お知らせ

## 募集

第34回  
南会津地方統一防火標語

平成28年秋の火災予防運動の一環として、管内の住民の皆さんから「防火標語」を募集します。最優秀作品は南会津地方統一防火標語として防火ポスターをはじめ広く活用されます。

### ●募集期間

10月24日(月)～

11月11日(金)

※当日消印有効

### ●募集対象者

南会津管内に在住の方

### ●募集テーマ

火災予防に関するPR標語

### ●応募方法

「官製はがき」または、電子メールで防火標語(それぞれ

## 電話番号

総合政策課 地域振興係 財政係	☎82-5220
総務課 総務係 職員係	☎82-5210
町民生活課 税務係 町民係	☎82-5110 ☎82-5100
保健福祉課 保健係 福祉係	☎84-7005 ☎84-7010
農林振興課 農政係 林政係	☎82-5230
観光商工課 観光係 商工係	☎82-5240
環境整備課 地域整備係 生活環境係	☎82-5270 ☎82-5280
会計室	☎82-5120
議会事務局	☎82-5300
農業委員会	☎82-5230
教育委員会	☎82-5320
学校給食センター	☎84-7180
只見保育所	☎82-2219
朝日保育所	☎84-2038
明和保育所	☎86-2249
朝日診療所 (歯科)	☎84-2221 ☎84-2612
訪問看護ステーション	☎84-2130
こぶし苑	☎84-2101
只見振興センター	☎82-2141
朝日振興センター	☎84-2111
明和振興センター	☎86-2111

1通につき標語5点まで)を書き住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業、電話番号を必ず明記のうえ、次の宛先に送付または送信して下さい。

なお、お一人で何通応募されても結構です。

### ●応募先

〒967-0004

南会津郡南会津町田島

字西上川原乙65

南会津地方広域消防本部内

南会津消防設備協会

「防火標語」係

☐boukaiyongo@live.jp

### ●表彰

南会津消防設備協会々長賞  
1点(賞状及び記念品)

南会津地方纏会々長賞  
1点(賞状及び記念品)

### ●優秀賞

8点(賞状及び記念品)

### ●発表

新聞紙上で発表するとともに、入賞者には直接通知いたします。

### ●その他

同一作品は、抽選により選ばれます。また、応募された作品は、お返しいたしません。

### ●問い合わせ

南会津消防本部予防課内

南会津消防設備協会事務局

☎0241(63)3117

労使困りごと  
相談窓口のお知らせ

## お知らせ

職場の中で起きている、賃金や退職、人間関係などに関する困りごとや疑問についての相談をお受けします。相談は無料で秘密は厳守します。相談は平日の面談や電話での相談のほか、ファックスや電子メールで随時受け付けています。お気軽にご相談下さい。

### ●電話相談・お問合せ

福島県労働委員会事務局

(福島市中町882)

☎024(521)7594

FAX 024(521)7596

☐roundousoudan@

pref.fukushima.lg.jp

時間/午前10時～午後6時

## 税 今月の納期

10月25日までに  
納めましょう

- 固定資産税(3期)
- 国民健康保険税(4期)
- 後期高齢者保険料(3期)
- 介護保険料(4期)
- 農集排使用料(10月分)

### 只見おもしろ学クイズ

今回は只見おもしろ学クイズ初級編のクイズです。

### (問題)

江戸時代の只見町は、幕府が直接治める領地の一部でした。その領地の名称を答えなさい。

- ①会津領
- ②奥会津領
- ③南山御蔵入領

(答えは19ページです)



フナリン



介護保健について、皆様から良くある質問をご紹介します。

【Q.1】

特別養護老人ホーム（只見ホーム、あさくさホーム）に入所するための条件は？

【A.1】

原則として要介護3以上の要介護認定を受けている方で、それぞれのホームに申込みを行う必要があります。申込みされた順番で入所時期が早くなるものではなく、在宅での生活がより困難な方の優先順位が高くなります。

【Q.2】

将来、介護サービスを利用したいと思っていますが、要介護認定の申請はいつ行えばいいですか？

【A.2】

実際に介護サービスが必要となった時点で申請してください。介護サービス利用の予定がない段階では、申請する必要はありません。

# 町長の手帳

## 町長スケジュール (9月分)

- 1日 南会津を拓く最重要事項要望活動・南会津郷友会(福島市)
- 2日 福島民友新聞社取材、市町村軟式野球大会只見町選手団結団式
- 4日 只見駅前通りウキウキわいわいフェスタ
- 6日 只見町議会9月会議(～16日)、
- 8日 只見川ダム群の防災と暮らしを考える住民会議要望
- 10日 明和地区敬老会
- 11日 只見地区敬老会
- 13日 明和自治振興会要望、只見区要望
- 15日 只見高校振興対策会議
- 17日 朝日地区敬老会
- 20日 只見ユネスコエコパーク連絡調整会議
- 21日 「せせらぎ荘」完成披露会(金山町)、只見高校生短期海外留学帰国報告
- 24日 只見線復興推進会議検討会(福島市)
- 26日 只見町文化祭実行委員会
- 28日 県道小林・館ノ川線改良促進期成同盟会総会
- 30日 ふるさと大使委嘱状交付・懇談会

### 「豊かな秋の実りと只見線復旧を願う」

今年も九州はじめ、東北・北海道が台風と大雨による大きな被害に見舞われている。最近の自然災害は短期間に復旧できない、何年も歳月を要する大規模災害ばかりで、北海道では土壌流出という最悪な状態だ。農業は被害がおればその年の収穫は皆無で、現状回復に至るまでの経済的・精神的苦労は計り知れない。当地方は幸いにも大きな被害はないが、9月10日以降は台風や前線の影響で、日照時間が例年の半分にも満たない異常事態となっている。稲刈りもこのところ足踏み状態の様だが、後半天気に恵まれ、被害の発生も無く、収穫作業が順調に進んでくれることを願う。

自然相手の農業は、計算や計画通りにいかないことが多い。にも関わらず、工業製品と同列扱いの農業改革、農業の市場競争力強化がTPPに向けて叫ばれている。“急ぐ必要のないTPP協定批准”、“急いで欲しい鉄道軌道整備改正法案の国会提出”。残念ながら今のところ、改正法案を国会審議に滑り込ませるには時間がかかるようだ。過日、只見線復旧費用108億円と大きく報じられた。5年が経過しているのに、費用がかさむのは当然のことだ。このような中で、鉄道復旧の費用削減、安全対策も含めた工法のあり方や復旧後の持続可能な運営方針について、県とJRの間で詳細な検討が進められている。検討会議は尚続くが、只見線の全線復旧は奥会津の未来を開く絶対になくってはならない路線だという沿線町村の考えに変わりはなく、復旧実現に向けて力強く押していきたい。

只見町長 目黒 吉久



# 町民の消息

(8月26日～9月25日届出分) 敬称略

## ■お誕生おめでとうございます

渡部 賢人 (男/秀人・弘美) 小川  
 矢沢 奏穂 (女/裕也・郷美) 二軒在家  
 渡部 佳純 (女/一昭・恵美) 小川

## ■おくやみ申し上げます

山内	フデノ	88歳	二軒在家
岩淵	正明	80歳	塩沢
佐藤	ミハル	93歳	十島
渡部	ナミ子	80歳	長浜
三瓶	トク子	94歳	只見
吉津	文一	87歳	長浜
三瓶	ミツエ	97歳	黒谷
増田	キクエ	96歳	小川
酒井	アサカ	102歳	長浜
横山	ミツヨ	83歳	榎戸

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

# 人のうごき

平成28年9月1日現在

人口 4,405 (－8)  
 男 2,156 (－5)  
 女 2,249 (－3)  
 世帯数 1,813 (－1)  
 高齢化率 44.79%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 5 転出 7 出生 2 死亡 8

## あとがき

▽最近朝晩の冷え込みにより、秋の訪れを感じる季節になりました。町内の田んぼは黄金色に輝き、あちらこちらでコンバインの音が聞こえます。爽やかな秋を迎えるとともに、山からクサムシも飛来してきました。我が家の網戸の棧は、家に侵入しようとするクサムシで埋めつくされています。窓は開けないようにしています。クサムシが多い年は積雪も多いと言われますが、今年はどうなるのでしょうか。クサムシは少なく、積雪は程良くが一番と感じる今日この頃です。

(三瓶)

## 町民憲章

- ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう
- 産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

生涯学習推進員  
山田千春

朝日振興センター  
図書室 ☎84-2111

# おすすめ新着図書

## ★海の見える理髪店



荻原 浩/著

伝えられなかった言葉。忘れられない後悔。もしも「あの時」に戻ることができたら…。母と娘、夫と妻、父と息子。近くて遠く、永遠のようで儚い家族の日々を描く物語六編。誰の人生にも必ず訪れる、喪失の痛みとその先に灯る小さな光が胸に染みる家族小説集です。

## ★自宅でできるライザップ 食事編



ライザップ/著

CMでおなじみのライザップから公式本が発売されました。

ステーキもOK! 一日3食食べて痩せる!ライザップ管理栄養士考案、低糖質レシピ42品。

ライザップの食事メソッドがわかる、公式本。あなたも「結果にコミット」できます。

## ★おばけのやだもん



ひらのゆきこ/著

やだもんはだだっこが、だーいすき。みつけると、ぴたんと、くっついておばけにしちゃう!

「やだやだだだっこ、いないかな～いないかな～」やだやだおばけのやだもんは、だだっこをきょうもさがしているよ～

★朝日振興センターではリクエストを随時受付しています。読んでみたい本があればぜひ、リクエストしてください。



只見おもしろ学の  
答え合わせ!!

17ページクイズ答え  
③南山御蔵入領  
だよ!!

フナリン

## 帰化植物「セイトカアワダチソウ」

(学名: *Solidago altissima*) [キク科 アキノキリンソウ属]



▲群生するセイトカアワダチソウ

セイトカアワダチソウは10月～11月中旬頃まで花を咲かせます。町内でも他の植物が枯れた後、鮮やかな黄色の花穂をつける植物です。名前は知らずとも、皆さんも目にしたことがあるのではないのでしょうか。

もともとは北アメリカの原産で、明治時代に切り花用として持ち込まれたそうです。遅くまで花が咲いていることから養蜂にも利用されていたようです。

同じ時期に帰化したブタクサと混同され、秋の花粉症や気管支喘息の原因とされましたが、今では、セイトカアワダチソウはそれらの疾患とは無関係とされています。

北アメリカではゴールデンロッドと呼ばれ、親しまれていて、いくつかの州では州花ともされています。また、ハーブや生薬としても利用されてきました。日本でもすだれの材料として利用することがあります。

数十年前から、日本ではセイトカアワダチソウが、河川の土手や、休耕地、空き地などに繁茂している姿をよく見かけます。田畑に化学肥料を使用するようになったことと、この爆発的な繁茂は、関係があると考えられています。なかなか駆逐できず、在来種と置き換わってしまうことが問題視されています。

いったん日本に入ってしまった外来種について、その植物の有用性ととも、どんな生育地を好むのか、人の活動にどのような影響をうけるのかなどを知ることが、今後の付き合い方として大切になっていくのではないのでしょうか。

### 企画展示

「カゴ編みを受け継ぐ人々 ～只見町とボルネオ島と」

期 間：2016年10月15日(土)から

場 所：ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー

問い合わせ先：只見町ブナセンター 電話 0241-72-8355

詳しくは、  
只見町ブナセンター  
までお問い合わせ  
ください